

調 査 研 究 結 果

観 点	種目	発行者	教科書名
	社会（地理）	2・東書 東京書籍株式会社	新編 新しい社会 地理
取 扱 内 容	○ 社会科の目標を達成することができるよう、以下の学習活動が取り上げられている。 ・「世界各地の人々の生活と環境」については、6つの事例地域と東京の雨温図の違いに着目して人々の生活の様子を考察したり、異なる自然環境や宗教とのかかわりから生活や環境の多様性を理解したりする活動を通して、日本と比較しながら事例地域の気候や、工夫しながら環境に定期王して生活する人々や多様な文化への理解や経緯を深められるようになっている。 ・「世界の諸地域」については、世界の各州の自然環境や歴史、産業から州ごとの地域的特色を大まかにとらえたり、アジア州では、「経済発展は、地域にどのような影響をあたえているか」という主題を設けて地理的特色を理解したりする活動を通して、資料の読解や活用の技能をさらに高め、地域の特色をとらえるための思考力・判断力・表現力などを身に付けられるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、学習の導入部に、生徒の興味・関心を引き出す「導入資料」を設けたり、小集団での参加型学習である「みんなでチャレンジ」を配置し、グループで対話したりするなどの学習活動が取り上げられている。		
内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 内容の構成・排列については、各章の指導計画の重点化やポイントが絞り込まれ、各単元の導入部において、小学校社会科で学習した内容を用語や写真で振り返るページを設けるとともに、写真や雨温図などの資料の読み取りや、地域の調査や分析の手法を活用する場面を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。また、胆振地方にかかわりのある内容については、有珠山と洞爺湖温泉における防災活動について取り上げられている。		
使 用 上 の 配 慮 等	○ 「日本の諸地域」において、北海道における自然の特色を生かした産業や、今に受け継がれるアイヌ民族の文化を掲載するなど、多文化共生の重要性や生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 導入時での単元を貫く「探究課題」を設定する活動や、1時間で完結できる構成で学習課題を解決する「チェック&トライ」、単元を振り返る活動「探究のステップ」を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 教科書の使い方と学び方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、教科書全体を通してユニバーサルデザインフォントや色覚特性に配慮するなどを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。		
そ の 他			

調 査 研 究 結 果

観 点	種目	発行者	教科書名
	社会（地理）	17・教出 教育出版株式会社	中学社会 地理 地域にまなぶ
取 扱 内 容	○ 社会科の目標を達成することができるよう、以下の学習活動が取り上げられている。 ・「世界の地域構成」については、世界各国の面積や人口などから地域構成を大観したり、国旗や国名に織り込まれている文化や歴史から世界の国や地域についての関心を高めたりする活動を通して、国旗や国名には各国の文化や歴史が織り込まれていることを理解できるようになっている。 ・「日本の地域的特色と地域区分」については、自然環境や人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の特色をとらえたり、地形、自然災害と防災、開発と環境保全の取組を理解したりする活動を通して、地形、自然災害と防災、開発と環境保全などに関する具体的な事例をもとに、それらと自分たちの暮らしとの関わりについて関心と考察を深められるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、授業の導入の場面で、生徒の興味・関心が高まるような写真・図版を提示したり、本時の学習内容を確認し、自分の言葉で表現する「確認」「表現」のコーナーを配置して、他者と交流したりするなどの学習活動が取り上げられている。		
内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 内容の構成・排列については、巻頭の「地理にアプローチ」において、小学校で学習した地図のきまりや地図帳の使い方などを振り返る活動を位置付けるとともに、「地域の在り方」では、発表会に地域の方々を招いて意見を提案しようとするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。また、北海道・胆振地方にかかわる内容については、有珠山のハザードマップの記載や、ウポポイの展示などアイヌ文化を学ぶ特設ページが設けられている。		
使 用 上 の 配 慮 等	○ 「日本の諸地域」において、北海道における自然環境を生かした産業や、持続可能な社会づくりの視点からアイヌ民族の文化を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 1時間の授業の見通しを分かりやすく示した「学習課題」や「重要語句」、それに対応する章・節の学習を振り返るページ「学習のまとめと表現」を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 教科書の使い方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、教科書全体を通してユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載するなど、使用上の便宜が図られている。		
そ の 他			

調 査 研 究 結 果

観 点	種目	発行者	教科書名
	社会（地理）	4 6 ・ 帝国 株式会社帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
取 扱 内 容	○ 社会科の目標を達成することができるよう、以下の学習活動が取り上げられている。 ・「日本の地域構成」については、地球儀や地図を活用して、日本と世界各地との時差や都道府県の名称、位置を調べたり、北方領土や竹島、尖閣諸島について、地図や写真等から位置を示すなど、日本の領域をめぐる問題を理解したりする活動を通して、国際社会を尊重する姿勢や日本の国土への愛着を養えるようになっている。 ・「地域調査の手法」については、東京都練馬区を例に、自然環境や人口、都市・村落、産業等、適切な主題を設けて追究したり、野外観察や聞き取り調査、文献調査を取り入れ、調査を行う際の視点や方法を理解したりする活動を通して、調査の手法、調査結果の分析に加え、地形図の使い方にも触れることで、情報活用能力の基礎的・基本的な資質を育成できるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、単元のはじめに、生徒の興味をひく大判な写真から地域を概観する「写真で眺める」を設定したり、単元のまとめに「学習を振り返ろう」を配置し、思考ツールを活用して他者と対話したりするなどの学習活動が取り上げられている。		
内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 内容の構成・排列については、脚注欄に、小学校で学習した内容を確認できるように関連用語を提示するとともに、社会に対し生徒自身がどのように参画していくかを考える「未来に向けて」を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。また、胆振地方にかかわる内容については、有珠山の登山ツアーの様子が防災やジオパークの解説と共に取り上げられている。		
使 用 上 の 配 慮 等	○ 「日本の諸地域」において、北海道における自然を生かした観光産業や、自然と共に生きるアイヌ民族の生活や文化を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 章・節・各本文において、学習する内容を示した「章・節の問い」「毎時の学習課題」や、末尾に「学習を振り返ろう」「確認しよう」「説明しよう」を掲載するなど、地図帳を活用した主体的・協働的な学習に取り組むことができるように工夫されている。 ○ 教科書を活用した学び方について説明するページ「地理的分野の学習の全体像」を設けたり、全ての生徒が学習しやすいようイラストなど多様性に配慮し、教科書全体を通してユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コード「QR コンテンツ」を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。		
そ の 他			

調 査 研 究 結 果

観 点	種目	発行者	教科書名
	社会（地理）	116・日文 日本文教出版株式会社	中学社会 地理的分野
取 扱 内 容	○ 社会科の目標を達成することができるよう、以下の学習活動が取り上げられている。 ・「世界の諸地域」については、世界の各州の自然環境や産業から州ごとの地域的特色を大まかにとらえたり、アフリカ州では、「資源などにたよる経済をどのように克服しようとしているか」という主題を設けて地理的特色を理解したりする活動を通して、グローバル化する国際社会において、人類全体で取り組まなければならない地球的課題について学習が深められるようになっていく。 ・「日本の諸地域」については、自然環境、交通・通信、歴史的背景などから7つの地方の地域的特色をとらえたり、「関東地方の人口分布にはどのような特色があり、何が課題になっているか」という主題を設けて地域の課題を理解したりする活動を通して、主体的・対話的な問いや活動を提示し、他者の考えを認め、そこから自分の考えを発展させることができるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、学習したことを生かして、生徒が自分で考えたり、対話したりするための具体的な問いや活動を提示する「議論してみよう」を設けたり、「学び合い」マークを配置し、グループで話し合ったりするなどの学習活動が取り上げられている。		
内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 内容の構成・排列については、「学習のはじめに」や本文、脚注の「連携コーナー」に、小学校社会科の学習内容を提示するとともに、地理的分野の学習に必要な地理的技能を習得する「スキルUP」を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。また、胆振地方にかかわる内容については、ハザードマップの活用を通して、有珠山の防災について取り上げられている。		
使 用 上 の 配 慮 等	○ 「日本の諸地域」において、北海道における自然環境を生かした観光や、アイヌの人々の生活や文化、アイヌ語に由来する主な地名を掲載するなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 導入ページに、単元を貫く問いを設定する学習課題の「学習のはじめに」「節の問いを立てよう」や、各単元末に思考ツールを活用した「まとめとふり返し」を掲載するなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 教科書の構成と学び方について説明するページを設けたり、全ての生徒が学習しやすいよう、教科書全体を通してユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コード「教科書 QR コンテンツ」を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。		
そ の 他			

調 査 研 究 結 果

観 点	種目	発行者	教科書名
	社会（地図）	2・東書 東京書籍株式会社	新編 新しい社会 地図
取 扱 内 容	○ 社会科の目標を達成することができるよう、以下の学習活動が取り上げられている。 ・「世界州別図」については、学習テーマに沿って、地域や経年変化を比較したり、国名や主要な都市名、自然地名を調べたりする活動を通して、世界の各州の概観に役立つ、土地利用、気温と降水量、人口密度、鉱工業などの主題図により、基礎的・基本的な知識を確実に習得できるようになっている。 ・「世界の資料図」については、世界の地形や気候、人々の生活や文化、産業などを調べたり、複数の資料から特色を読み取ったりする活動を通して、地理的分野の諸地域学習で、学習テーマに沿った学習をする際に課題解決的な学習への主体的な取り組みを促し、理解を深めることができるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、関連する資料の参照ページを示す「ジャンプ」を設け、複数の資料を関連させて捉えたり、考えを広げ、深めたりするなどの学習活動が取り上げられている。		
内 容 の 構 成 ・ 排 列	○ 内容の構成・排列については、三分野の学習に活用できる主題図において、現代の諸課題に関連する資料を掲載したり、歴史に関連する場所を示す「歴史の舞台」を充実するなど系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。また、苫小牧にかかわる内容については、苫小牧市の工業についての資料が取り上げられている。		
使 用 上 の 配 慮 等	○ 「江戸・東京の鳥瞰図」「近畿の歴史と治水」など、歴史や地形を視覚的にとらえることができる見開き全体を使った資料を掲載したり、調べ学習や修学旅行で活用できる地図を掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。（全学年） ○ SDGs をテーマにしたページに関連資料を掲載したり、資料活用コーナーとして地図の活用法や学習を深める問いを提示した「Bee's eye（ビーズアイ）」のコーナーを設けたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。（全学年） ○ 全ての生徒にとって、視認性の高いユニバーサルフォントを使用したり、グラフや地図などでは、見分けやすい色を使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、地球やデジタル統計資料など二次元コード「QR コンテンツ」を掲載するなど、個別最適な学習への配慮がなされている。（全学年）		
そ の 他			

調 査 研 究 結 果

観 点	種目	発行者	教科書名
	社会（地図）	46・帝国 株式会社帝国書院	中学校社会科地図
取 扱 内 容	○ 社会科の目標を達成することができるよう、以下の学習活動が取り上げられている。 ・「日本全図」については、各地の伝統工芸品や世界文化遺産を調べたり、北方領土、竹島、尖閣諸島についての資料から日本固有の領土を読み取ったりする活動を通して、日本の一般図に掲載された「重要な歴史地名・事項」や地域の特色を示す主題図から身近な地域の歴史への関心を高められるようになっている。 ・「日本地域別詳細図」については、地域の変化の様子を捉えられるよう、昔と今の地域の様子を比較したり、50 万分の1 図において、土地利用を読み取ったりする活動を通して、日本の諸地域の地域的特色を、鳥瞰図や統計、資料などを用いて地方ごとに大観したり、比較を通して変化や因果関係を考察したりすることができるようになっている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、「地図で発見！」のコーナーを設け、地理的な見方・考え方を働かせる問いを追究したり、豊富な資料を活用したりすることにより、生徒の主体的な学習活動を促せるようになっている。		
内 容 の 構 成・ 排 列	○ 内容の構成・排列については、歴史的分野及び公民的分野の学習と関係が深いページにおいて、「歴史アイコン」「公民アイコン」を示し、他分野の学習に活用するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。また、苫小牧にかかわりのある内容については、苫小牧市の工業生産にふれた図表が掲載されている。		
使 用 上 の 配 慮 等	○ 世界の各州に、自然環境や生活・文化、産業などのイラストを配した鳥瞰図や、修学旅行や平和学習に活用できるイラストの入った地図が掲載されており、学習意欲を高める工夫がなされている。また、資料活用のためのデータが豊富であり、生徒の探究活動や学習意欲を高める工夫がなされている。（全学年） ○ 地図帳の見方・使い方を解説した「この地図帳の凡例」「この地図帳の使い方」「特設の主題図」を掲載したり、SDGs について考察できる「SDGs アイコン」や「地図帳活用アイコン」を設けたりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。（全学年） ○ 全ての生徒にとって、読みやすいフォントとなるよう配慮したり、色の識別に配慮したカラーユニバーサルデザインに対応した色彩表現にしたりするとともに、1 人1 台端末を活用した学習活動として、二次元コード「QR コンテンツ」を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。（全学年）		
そ の 他			